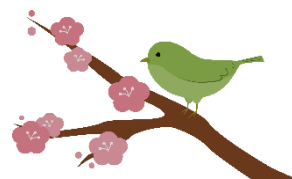


学校だより



津市立櫛形小学校
H31.2.20発行
第14号文責：校長

まだまだ朝夕の冷え込みが厳しいこの頃ですが、あちこちにピンクや白の梅の花が開花し、一足早く春の訪れを知らせてくれているようです。プランターのチューリップの芽が3~4cmほどまで伸びてきたのをじっと見つめながら、1年生が「早くお花咲いてね。」と優しく声をかけておりました。



学校は2月の折り返しを過ぎて、「6年生を送る会」の計画や練習、卒業式、学年のしめくくりに向けて、ハイピッチで動いています。インフルエンザの流行もすっかり収まり、毎日元気な子どもたちの声でにぎやかです。

たくさんのご参加

ありがとうございました



くしがたウィンターコンサート
人権講演会・授業参観

1月26日



今年度最後の土曜授業には、コンサートやPTA人権講演会、人権教育の授業参観と、盛りだくさんの一日で、たくさんの方々にご参加いただきました。

コンサートでは、白子ウィンドシンフォニカの45人の迫力あるブラスバンドの演奏に、子どもたちも目を輝かせながら聴き入りました。吹奏楽コンクール全国大会連続出場のみなさんの演奏は素晴らしく、マーチをはじめ、「美女と野獣」や「ドリフメドレー」など、次々と繰り広げられる吹奏楽の世界にすっかり魅了されて、あっという間の1時間、感動のひと時を過ごさせていただきました。



子どもたちの感想をいくつかご紹介します。

- 【1年生】ピッコロの高い音が、たいいくかんじゅうにひびきわたっていたので、ぼくはすごいなとおもいました。
- 【2年生】ホルンはぐるぐるのところをのばしてみると、3m50cmもあるとは思っていませんでした。ふくところだけでも音が出せたので、びっくりしました。とても楽しい1時間でした。
- 【3年生】最初に効果をえんそうしてくれてうれしかったです。すごく大きな楽器があってびっくりしました。またあんなすてきな演奏を聞いてみたいです。
- 【4年生】オーボエの音がすごくきれいで感動しました。ぼくが一番きれいだと思ったのは、「ガブリエルのオーボエ」です。オーボエはぼくもふいて演奏したいぐらいきれいでした。
- 【5年生】私は白子ウィンドシンフォニカさんの演奏を聞いてとてもうっとりしました。私が一番うっとりしたのは「美女と野獣」の音楽です。やわらかい曲で全身を包み込んでくれるような音でした。低い曲なのに厚みがありました。
- 【6年生】初めてあんなに大勢で演奏しているところを見ました。知っている曲をたくさん演奏してもらって楽しかったです。45人ですごくまとまった演奏をしてくれて、素敵でした。

指揮者の宮木均さんは、子どもたちの「はじめようコンサート」の歌声がきれいでびっくりしたこと、メンバーの皆さんが子どもたちの熱心な鑑賞態度に感心されていたこと、リズムに乗って体が自然に動いたり、うっとりとした表情で気持ちよさそうに聴いたりする姿を見て、気持ちよく演奏ができましたとおっしゃってみえました。さすが音楽大好きな櫛形っ子たち、素敵な経験ができましたね。

3年生 MieMu(みえむ)三重県立博物館へ

2月15日、3年生は三重県立博物館の企画展示「くらしの道具～いま・むかし」を見学に出かけました。会場にはちょっと昔(?)の生活道具がずらりと並んでいて、お話を聞かせていただいたり、実際に使い方を体験させていただいたりしながら、昔の暮らしの様子を勉強してきました。私たちの年代からすれば子どもの頃の懐かしいグッズですが、子どもたちにはずいぶんと珍しいものとなったようです。

【テレビ】



【かや：虫よけ】



【ちゃぶ台・おひつ】



【石うす】

スマホの使用、親子でルール

2月16日付の朝日新聞に次のような記事が掲載されていました。(以下、本文から抜粋)

塾通いや進学をきっかけに、スマートフォンを持ち始める子が増える時期です。便利な反面、使い過ぎやSNS関連のトラブルなど、心配もあります。どんなところに気をつけたらいいのか、専門家からのアドバイスを紹介します。

まずは、安全に使うための必須項目は、
①フィルタリングの設定 ②ウィルス対策
③パスワードの適切な管理 といえます。

子どものスマホへのフィルタリングは、青少年インターネット環境整備法で義務づけられています。また、パスワードは使いまわさず、長く複雑なものに設定すべきです。

そもそも何のために持つのか、確かめることも大切です。はっきりした目的を親子で共有すれば、使いすぎたり、ルールが守れなかったりした時に当初の目的を意識させ、改善しやすいといえます。また注意点として、親からスマホを「借りている」状態を保つことと、生活リズムを乱さないことを挙げています。小学生や中学生はゲームや動画にのめり込んだり、SNSでトラブルに巻き込まれたりする問題が起きやすいので、スマホを「子どものもの」にせず、保護者が管理することが有効です。



*この機会に、親子で考えてみましょう!

スマホの使い始めの主な注意点

(藪内祥司さんへの取材から)

ルール作り

・時間(何時まで/何分間まで)、場所(寝室に持ち込まないなど)、場面(食事中は使わない)が大事

・子どもと一緒に考え、守れるルールを作る。親だけだと、理想的過ぎて守れない内容になりがち

・守れなかった時のペナルティーを決める

SNS

・自分や家族、友達の個人情報を書き込まない
・居場所が特定できる内容や写真はアップしない

・友達の写真をアップする場合は必ず許可をとる

・一度載せたら完全には消せない。一生影響を受けることもあるため、内容に十分気をつける

・ツイッターやフェイスブックのアカウント取得年齢は13歳以上

・LINEは誰でも勝手につながらないように設定する

・最初は家族間で使い、マナーや表現方法を学ばせる

その他

・アプリは親がまず使う。位置情報や電話帳機能など目的外の情報にアクセスするものは要注意